

簡易な収入見込額の申立書 【家計急変者】

ひとり親世帯以外用

申請者（児童を養育する人の内、年間収入見込み額が高い人）について、食費等の物価高騰により家計が急変している場合、チェックしてください

① 下記にチェックしてください。
 食費等の物価高騰の影響により、家計が急変しました。

→【要件1】※申請
・令和5年1月以降の任意の一月の収入を記載してください。（明細等収入が分かるものを添付してください。）
・事業収入、不動産収入、年金収入のみを記載してください。（非課税のもの、臨時的なものは収入に含みません。）

②-1 申請者の令和5年1月以降の任意の月の収入（1か月）の内訳およびその合計額をご記入ください。

令和5年3月		円	注意事項
収入	給与収入【A】	165,000	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入または不動産収入【B】		※事業収入または不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金収入【C】		※公的年金収入（非課税除く）がある場合にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
	収入合計額【A+B+C】	165,000	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

※複数の職に就いている方は、全ての収入について記入してください。
※上記以外の収入については記入不要です。

↓ ×12

③-1 申請者の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額（申請者）	1,980,000	円
--------------	-----------	---

②-2 配偶者等の令和5年1月以降の任意の月の収入を記載してください。
児童をともに養育する配偶者等がいる場合は、②-1と要領で配偶者等の任意の一月の収入を記載してください。

令和5年3月		円	注意事項
収入	給与収入【A】		※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入または不動産収入【B】	66,000	※事業収入または不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金収入【C】		※公的年金収入（非課税除く）がある場合にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
	収入合計額【A+B+C】	66,000	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

※複数の職に就いている方は、全ての収入について記入してください。
※上記以外の収入については記入不要です。

↓ ×12

③-2 配偶者等の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額（配偶者等）	792,000	円
---------------	---------	---

申請者の収入見込み額（③-1）の方が、配偶者等の収入見込み額（③-2）よりも高いことを確認してください。

④ ③-1（申請者）の年間収入見込額が③-2（配偶者等）より高いことを確認して、申請者について限度額を記入してください。

非課税相当収入限度額	2,497,000	円
------------	-----------	---

※ ③-1（申請者）の年間収入見込額が③-2（配偶者等）より高いことを確認して
※ 限度額は、下の早見表から、申請者の申請時点の「世帯の人数」にあてはまる
※ 申請者が申請時点で、障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合は、非課税
※ 給与収入、事業収入等、いずれの収入についても以下の早見表を利用して

<早見表>

世帯の人数（注）	非課税相当収入限度額
2人（例）夫婦子1人	137.8万円
3人（例）夫婦子1人	168.0万円
4人（例）夫婦子2人	209.7万円
5人（例）夫婦子3人	249.7万円
6人（例）夫婦子4人	289.7万円

・下の早見表に記載の「世帯の人数」に応じた「非課税相当収入限度額」を記載してください。
・「非課税相当収入限度額」（④）の方が、申請者の収入見込み額（③-1）よりも高いことを確認してください。

→【要件2】申請者について、③-1 年間収入見込額が ④非課税相当収入限度額以下であること。
※表面の【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」（水色）の要件を満たすことにより支給の対象となる場合があります。

（次ページに続きます）

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。）



【要件】に該当します。



収入額が分かる書類（給与明細書や年金額改定通知書等）を提出しています。
（注）収入が0円の場合は、別途、自身の収入の状況等の詳細について記載した申立書の提出を求める場合があります。



今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。



本申立の内容に相違ありません。

令和5年6月1日

申請者氏名

守山 太郎

配偶者等氏名

守山 花子

ご本人による署名をお願いします。